

## 【OBの活躍③～“中学選抜チームにOB3名が指導者として”】

福島県南地方にある中学の野球選抜チーム「全南 WEST」は、県南地方にある西白河郡と白河市にある中学校野球部から選ばれた選手たちで構成されています。このチームの指導者は複数名いますが、その中の3名が、母校野球部OBです。その3名とは、監督に「大平 健(36期生・S61年度卒)」、マネージャーに「四家 賢一(45期生・H7年度卒)、コーチに「鹿島 史弘(54期生・H16年度卒)です。3名共に県南地区にある中学校で教員として勤務しながら、それぞれの野球部の指導もしています。先日、終了しました「第36回全日本少年軟式野球福島県大会」では、決勝戦では敗れてしまいましたが、見事、準優勝を果たしました。

7月6日から開催される南東北大会(天狗山球場)で優勝すれば、8月12日から横浜スタジアムにて開催される全国大会に出場できます。母校野球部OBが指導者となり、未来ある少年たちに母校野球部で得た経験を糧に、正しい野球を教え、成果として出していることを大変嬉しく思います。今後の3名のOB指導者の活躍と「全南 WEST」の全国大会出場を期待したいと思います。

ちなみに、現在の母校野球部の指導スタッフは、4名ですが、うち3名が上記と同じく母校野球部OBです。昨年度までは、もう1人のOBスタッフ「高木 慎平(54期生・H16年度卒)」もいましたので4名全員が、母校野球部OBで母校野球部の指導にあたっているという、全国的にみても非常に珍しい指導体制でした。現母校野球部指導スタッフのOBは、部長「小野 裕久(47期生・H9年度卒)」、監督「郷家 邦博(31期・S59年度卒)、コーチ「鯨岡 佳弘(51期生・H13年度卒)です。

